

平成23年5月11日
独立行政法人国立病院機構

市場化テスト（物品調達業務）の落札者の決定について

競争の導入による公共サービスの改革に関する法律（平成18年法律第51号）に基づき、平成23年7月から市場化テストとして実施する「物品調達業務」について、下記のとおり決定しました。

記

1. 落札者及び落札金額

- ①アスクル株式会社（落札金額（税込）：360,989,597円）
- ②株式会社大塚商会（落札金額（税込）：375,208,642円）
- ③株式会社カウネット（落札金額（税込）：419,851,367円）

2. 落札者の評価結果

落札者名	提案書の評価点	入札価格（税抜）	総合評価点
アスクル株式会社	585.00点	343,799,617円	17.01572点
株式会社大塚商会	607.50点	357,341,564円	17.00054点
株式会社カウネット	618.75点	399,858,445円	15.47422点

3. 落札者決定の経緯及び理由

物品調達業務に係る民間競争入札実施要項に基づき、入札参加者（5者）から提出された提案書の内容を、評価委員会において審査し、本事業の目的に沿った実行可能なものであると評価（必須項目審査）されることにより得られた基礎点と、実施効果が期待できるかを評価（加点項目審査）して得られた加算点の合計点（評価点）を、入札価格で除して得た値に10の7乗倍した数値（総合評価点）の第1位から第3位までの者について、いずれも入札価格が予定価格の範囲内であったため、落札者として決定した。

4. 落札者における当該公共サービスの実施体制及び実施方法の概要

落札者が行う業務は、各病院の事務消耗品等の通信販売方式による調達業務である。
実施体制については、業務責任者や管理担当者を配置し適切な管理体制を構築するほか、コールセンターを設置し、電話やE-mailにより各病院からの個別の問い合わせにも対応する。
実施方法については、Webカタログにより、各病院からインターネットを通じて発注できるものとし、事業の効率的な実施を図るものとする。

(照会先)
独立行政法人国立病院機構本部
企画経営部 指導課
電話（03）5712-5068